

第 1 問 答 案 用 紙<1>
(経 営 学)

問題 1

問 1

4

問 2

(A) 官僚制

(B) 条件適合理論

(B) の別解：「コンティンジェンシー理論」も可。

問 3

分化とは、部門ごとにその仕事に適した組織構造、思考様式が生み出され、その結果として企業内部に違いが生み出される側面のことである。

別解：「分化とは、異なる部門や職能部門のメンバー間の認知面や感情面での志向性の差のことである。」も可。

問 4

環境に適応すればするほど、組織特性を維持する力である慣性が大きくなってしまうためである。

別解：「環境に過剰に適応すると、過去の成功体験に固執して学習棄却が困難となり、イノベーションの創出が行われなくなるためである。」も可。

問 5

組織は戦略に従う

第 1 問 答 案 用 紙 < 1 >
(経 営 学)

問題 2

問 1

科学的管理法

問 2

社会

問 3

従業員 (人間関係)

問 4

部下も意思決定の過程に参加させ集団討議を図るマネジメント手法であり、管理者は集団間のコミュニケーションをつなぐ連結ピンなどの役割を果たす必要がある。

問 5

有能

問 6

努力が成果に結びつく確率である「期待」、成果が報酬につながる確率である「手段性」、報酬の望ましさである「誘意性」の3つの積により、モチベーションの強さが表される。

第2問 答案用紙<1>
(経営学)

問題 1

問 1

①	58.82	億円	②	ア
③	エ			

問 2

問 2-1

60	%
----	---

問 2-2

④	126.45	億円	⑤	ア
---	--------	----	---	---

問 2-3

イ

問題 2

問 1

10	%
----	---

問 2

23.5	%
------	---

問 3

3.75	%
------	---

問 4

①	1.875		②	12.25	%
---	-------	--	---	-------	---

問 5

15.25	%
-------	---

第2問 答案用紙<2>
(経営学)

問題 3

問 1

①	4.01	%
②	6.03	%
③	97.34	円

問 2

④	1.96	
⑤	2.75	
⑥	0.55	%

問 3

⑦	エ
---	---

問題 4

問 1

②

問 2

0.6	株
-----	---

問 3

1,485.15	円
----------	---

問 4

1,514.85	円
----------	---

問 5

イ
